

大型映像表示装置技術仕様書

1 本書の位置付け

本書は、本市が令和3年度に開庁する新庁舎の災害対策本部において、情報共有の効率化を図るための環境を整備するために必要となる大型映像表示装置の数量及び基本的な技術仕様や要求事項を示すことを目的とする。

2 機能要件

想定する全ての信号を入力し適切に出力できること。操作方法は特殊な研修を不要とし、簡易な操作が可能であること。

ア 下記映像信号を入力できること。

分類	番号	備考
地上デジタルテレビ (館内共聴より受信)	NHK 総合 (名古屋)	館内共聴より受信。チューナー出力
	NHK 総合 (岐阜)	〃
	E テレ	〃
	東海テレビ	〃
	CBC	〃
	中京テレビ	〃
	メーテレ	〃
	岐阜放送	〃
	テレビ愛知	〃
BS 放送 (館内共聴より受信)	NHK BS1	〃
	NHK BSプレミアム	〃
	BS3	〃
	BS4	〃
	BS5	〃
天井ドームカメラ	天井ドームカメラ 1	本調達機材からの出力信号
	天井ドームカメラ 2	〃
その他外部入力	県防災テレビ会議	県防災設備 (別途) からの入力
	河川カメラモニター画面	河川カメラモニター設備 (別途) からの入力
	防災情報システム画面①	内部事務系パソコン (別途) からの入力
	防災情報システム画面②	内部事務系パソコン (別途) からの入力
	高所カメラ映像	高所カメラ (別途) からの入力
	消防防災情報	消防防災情報パソコン (別途) からの入力
	外部入力	予備

イ 下記の出力モニタにアの映像信号を出力できること(無音黒色映像など機器構成上必要となる出力信号を含む)。

分類	番号	備考
マルチモニタ	マルチモニタ 1	画面合成、画面分割した信号含む
	マルチモニタ 2	〃
	マルチモニタ 3	〃
	マルチモニタ 4	〃
	マルチモニタ 5	〃
	マルチモニタ 6	〃
	マルチモニタ 7	〃
	マルチモニタ 8	〃
床置モニタ	床置モニタ	〃

ウ 映像信号の処理は操作卓で行うこととし、その操作性は職員に特別な教育や訓練を必要としない簡易的であること。

(操作卓画面構成例を図 1 に示す。)

エ 会議マイクユニット等の音声出力(スピーカー音量調整)が操作卓で可能なこと。(操作卓画面例を図 1 に示す。)また本部員会議室内にスピーカーを配置し、会議マイクユニット出力、各種映像の音声出力をすること。

オ 会議マイクユニットは、発言者が操作することでマイクの ON/OFF が可能となる音響設備を用いること。

カ 県防災テレビ会議設備(発注者提供)と接続し、県防災テレビ会議画面を表示できるようにすること。接続ケーブルは本調達に含む。

キ 河川カメラモニター設備(発注者提供)と接続し、河川カメラモニター画面を表示できるようにすること。接続ケーブルは本調達に含む。

ク 内部事務系パソコン(ノート型クライアント、発注者提供、防災情報システムインストール済み)と接続し、防災情報システム画面を表示できるようにすること(2台接続)。接続ケーブルは本調達に含む。

ケ 高所カメラ設備(発注者提供)と接続し、高所カメラ映像を表示できるようにすること。接続ケーブルは本調達に含む。

コ 消防防災情報パソコン(ノート型クライアント、発注者提供、消防防災情報システムインストール済み)と接続し、消防防災情報画面を表示できるようにすること。接続ケーブルは本調達に含む。

サ 図 2 大型映像表示装置システムイメージ及び図 3 災害対策本部レイアウトイメージを参考に、最適な機器構成を事前に発注者と協議の上、大型

映像表示装置の施工図面を作成すること。受注者は、当該図面について、発注者に了承を得た上で、設置作業を行うこと。

3 機器仕様

大型映像表示装置を構成する調達機器の数量及び仕様は、下記のとおりとする。

また、新製品や機能を併合した機材等がある場合、機能要件を満足することを前提として、機器名称や数量の変更(入出力端子の変更を含む)を可とする。

この場合、受注者は発注者の許可を得ること。

No	機器名称	数量	備考
1	地上デジタル、BS/CS TV チューナー	14	出力：D 端子×1 系統 HDMI×1 系統 アナログステレオ×1 系統 録画対応 (外付け HDD 追加時)
2	天井ドームカメラ	2	HD インテグレートドカメラ、取付金具含む 撮像素子：1/2.3 型 MOS、1/3 型 CMOS 以上 レンズ：光学 30 倍ズーム F1.6 ~ F4.6 ビデオ圧縮方式：H.264/JPEG 最低照度：0.7 lx 以下 水平解像度 1000 TV 本 Typ. (中心部) 以上 PoE 対応
3	カメラ用アップコン バータ	2	入力：HDMI×1 出力：SDI×1 USB バスパワー+5V 最大 480mA
4	HDMI/SDI コンバータ	21	入力：HDMI×1 出力：SDI×1 USB バスパワー+5V 最大 480mA
5	L2 スイッチ	1	10/100/1000×12Port 以上 伝送レート 65.4MB 程度
6	画面合成器	2	入力：SDI×4 (HDMI、SDI 混在可) 出力：SDI×1 入力 4 画面を 1 画面として合成すること
7	ビデオスイッチャー	1	入力：SDI×64 出力：SDI×64
8	SDI 分配器	1	入力：SDI×1 出力：SDI×6
9	SDI/HDMI コンバータ	14	入力：SDI×1 出力：HDMI×1

10	会議マイクユニット	20	卓上型、使用周波数帯域：1～10MHz
11	赤外線受信機	1	使用周波数帯域：1～10MHz
12	操作卓	1	大型映像表示装置の制御が可能な汎用ソフトをインストールした PC 端末及び、机、椅子。 モニタ：17 インチ（1280×1024）1 台以上 電源制御部、操作卓本体、端子盤含む ・標準保証として、1 年以上の無償保証が付くこと。 ・導入後 5 年間は修理部品の供給が可能であること。
13	本部員会議室用マルチ モニタ	8	55 インチ、輝度 500 cd/m ² 以上、解像度 1920 × 1080 入力：HDMI×1、自立型金具含む
14	中会議室用床置モニタ	6	55 インチ、地上デジタル、BS/CSTV、4K チューナー 内蔵、解像度 3840×2160 入力：RF×1、HDMI×1 キャスター付き専用金具含む
15	大型映像表示装置管理 ソフト	1	大型映像表示装置の構成機器を操作・制御・監視で きるソフトウェア
16	音声処理装置(マスター コントロールユニット)	1	使用周波数帯域：1～10MHz
17	スピーカー	6	出力音圧レベル（1 m / 1 W）：86 dB 以上 周波数特性：90 Hz～20 000 Hz 天井埋込型
18	その他必要機材	1	システム構成上必要となる機材（ケーブル等）

図 1 大型映像装置操作卓画面例

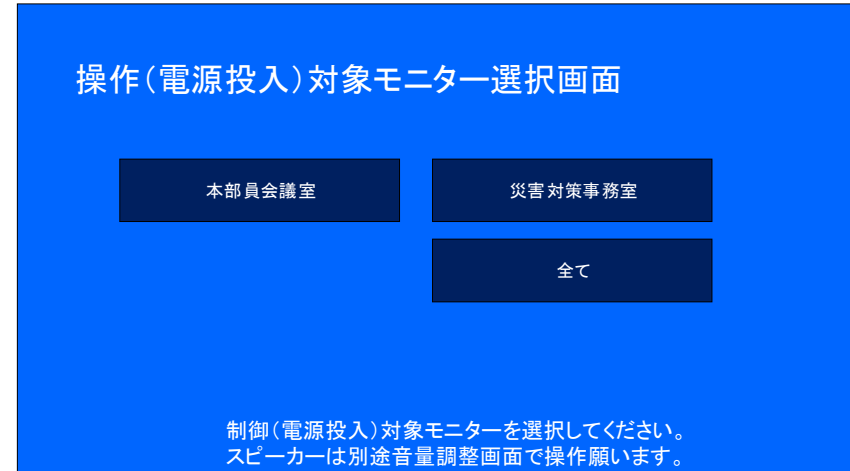
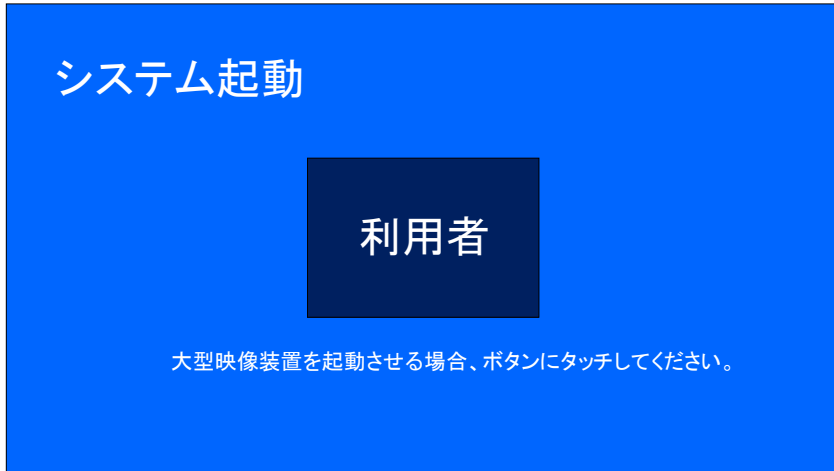


図 2 大型映像表示装置システムイメージ

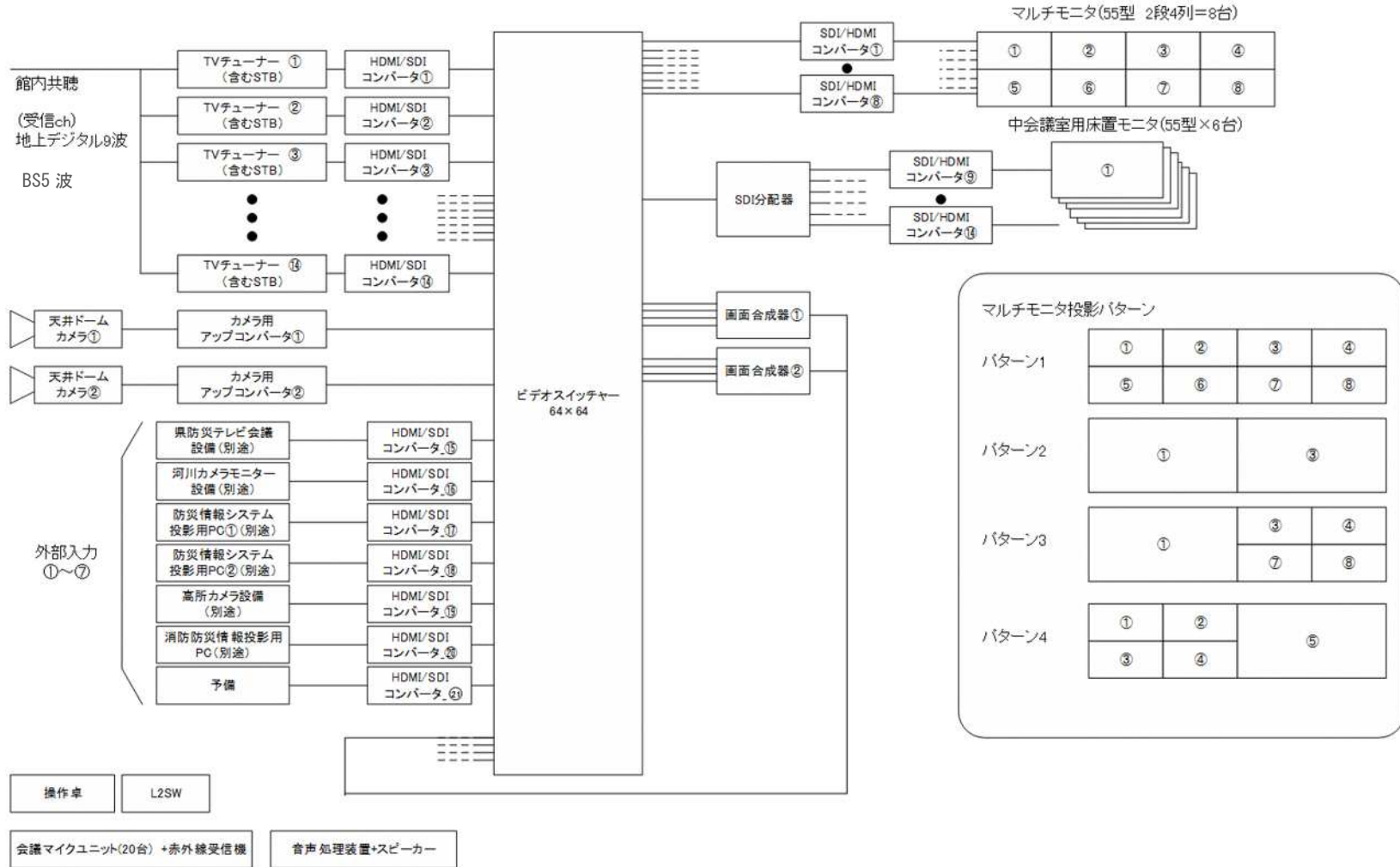


図 3 災害対策本部レイアウトイメージ



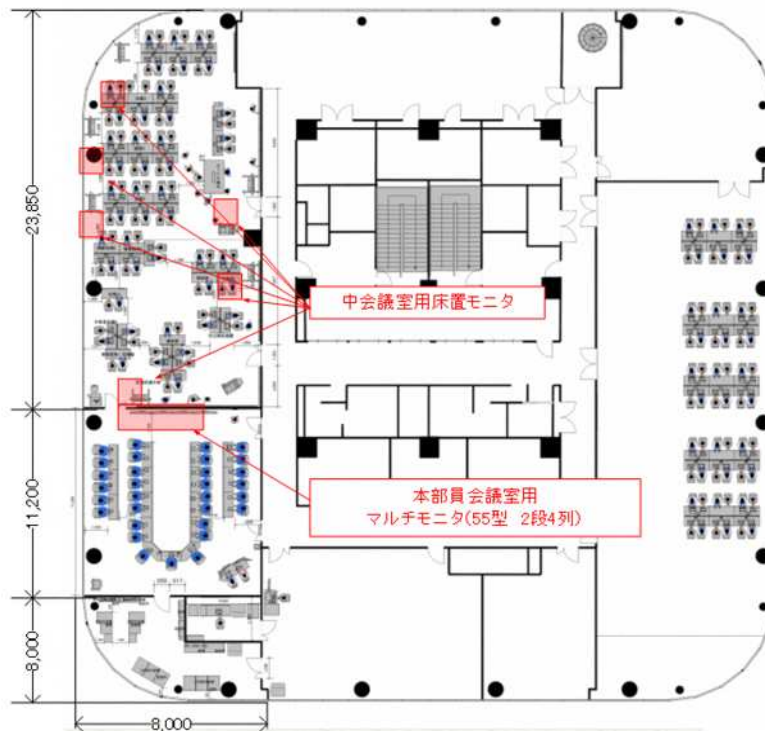
中会議室用床置モニタ配置イメージ図①



中会議室用床置モニタ配置イメージ図②



本部員会議室 マルチモニタ配置イメージ図①



本部員会議室 マルチモニタ配置イメージ図②



(参考) 中会議室用床置モニタイメージ



(参考) 本部員会議室マルチモニタイメージ
(自立型金具)